

Medi-Wave^{メディウェーブ}ひょうご

For medical students magazine

spring

4&5
April & May

3月11日に発生した東日本大震災で被災されたみなさまに、心よりお見舞い申し上げます。

私たちの病院や診療所でも、震災直後から現地への支援が始まっています。そして、3月23日には医学生が集まり、支援に行った医師から現地での活動話をいただき、自分たちに何ができるのか話し合いました。



CONTENTS

2-4p 女性医師にインタビュー②

東神戸病院 内科医

大槻 智子 医師

5p 5年生・6年生対象

臨床セミナーご案内

6-7p 海外医学部レポート

8-10p 受験生アンケート集約結果報告

11p 新コーナー Medi-Wave白熱教室

12-13p 医学生センターの紹介

14p 読者のつ・ぶ・や・き...

15p 大人気! cross-words パズル

16p 奨学金制度のご案内 /

かんたん Cooking

★新学期と共に新コーナーがスタート!

みなさんの積極的な討論を楽しみにしています。

女性医師にインタビュー 大槻 智子 医師

前回に続いて、女性医師にスポットをあてて、どのようにキャリアをつんできたのか、結婚・出産やこれからのことについて、お話を伺っていきましょう。

医学生も女性が増えてきましたね。みなさんもきっと、自分の将来について、期待や不安があると思います。ぜひお読みください。

第2回



大槻 智子 医師（東神戸病院 内科医）

プロフィール

95年 鳥取大学医学部卒業

その後、東神戸病院、柳筋診療所などで研修
立川相互病院で外部研修

01年 東神戸病院 着任 現在に至る
(糖尿病を専門としている)



医師を目指すまで

神戸市生まれです。父の仕事による転勤があって、堺などにも住んだことがありますが、静岡に小学生から高校生まで住んでいたため、静岡育ちと言ってもいいかもしれませんね。

（医師を目指した理由は？）

特に何かがあったということはないですが、人間の体に興味はありました。もともとは、雑誌の編集者か医師になりたかったです。文章を書いたり…編集ということをしたくて憧れを持っていて、野口英世の伝記を読んだりして医師にも憧れがありました。高校1年生の時に、進路指導の先生から、「知り合いにマスコミ関係に勤めている人がいて、かなり大変そう。それに、あなたは医師に向いている。」と言われて、進路指導の先生にすすめられて…進路指導の先生が決めたような感じ。その進路指導の先生も、今思い出してみると、女性で若くて24歳くらいだったと思う。手に職をつけて、ずっと自分で食べていきたいとも思っていたかな。

（高校生時代は？）

部活を頑張っていました。弦楽合奏部に入り、バイオリンをやっていました。ほとんど初心者ばかりだったので、音を合わせるだけでもとても大変だったな。勉強もそれなりにやっていました。



研修病院を決めるまで

（大学生活は？）

オーケストラ部に所属していました。全学のサークルで拘束時間も長くて、部活中心の大学生活だったな。親にも辞めるように怒られていたけど、それでもやめませんでした。



（民医連の病院との出会いは？）

自分が学生時代は、今のような医師臨床研修制度は無かったので、漠然と「自分は大学病院のカラーではないなあ。」とっていました。ポリクリで脳外科をまわっていたときに、骨盤骨折をしていて意識がなかった患者さんが入院していて、「整形が診られないのでこっちにまわってきた。」という医師の言葉が耳にはいつてきて、もちろん大学病院にも好きな医師はいたけど、「ここは違う」気がしました。

民医連のことは友達に聞きました。5年生の時に、実習の誘いがあったて、神戸協同病院で実習しました。東神戸病院のことはあまり記憶がないな。6年生の春休みに実習して、「ここで研修しよう。」と決めて、それと同時に、民医連の奨学生になりました。米子の分室（※分室については別ページ参照）にもけっこう行っていました。月1回の奨学生会議にも行ったし、鳥取民医連の病院の実習にも行きました。鳥取民医連の職員がけっこう自分に会いに来てくれていて、自分のことを気にかけてくれていることも感じていました。もともとおとなしい子どもだったけれど、友人以外の色々な人と話をするのが出来たし、ポリクリや国試の気分転換にもなっていて良かったです。



研修医としての歩み（糖尿病を専門とするまで）

・3・4年目

研修を始めた頃は、小児科に少し興味を持っていました。病院は患者さんがある程度セレクトされているけど、診療所では赤ちゃんから高齢者までやってきました。それで、小児科の前に内科をやりたいと思ったんです。小児科が嫌とかいうのではなく、内科がおもしろくなってきました。内科の中で何をやるのかは、3~4年目まで考えていなかったですね。診療所では、色々な病気を持つ患者さんが受診していました。

（印象に残る患者さんはいますか？）

柳筋診療所で勤務している時に、何人かの印象的な患者さんと出会いました。

一人目は、20代の女性。仕事はガードマン（誘導員）で、体つきはがっちり。20代前半で発症し、DM（糖尿病）コントロールが出来ていませんでした。DMについてよく知っているからこそ、その患者さんはやけになっていました。柳筋診療所にずっと通院していて、飲み薬からインスリンに切り替えようとしていた時に、前医から引き継いで自分が主治医となりました。うまくインスリン導入が出来ずにそのままとなって、患者さんは不信感を持つようになっていました。「崖から飛び降りて死ぬ。」と言うこともあって、何とかしたいけど何も出来なかった…。1~2年目でDMを診ることがあまりなくて、もっと研修したいなと思った。それに、DMを専門にしている医師が、その時はあまりいなくて、「自分がやらないといけない」「後輩に同じ思いをさせてはいけない」と思いました。

二人目は、60代の女性。うつ病の患者さんでした。息子が突然死して、その患者さんは家に引きこもるようになっていました。1カ月に1回往診していましたが、足に壊疽を起こしていて、頻繁に往診するようになりました。だけど、うつ病のコントロールが出来ず、心不全を併発して入院。入院中に何とかならないか…と聞いていたけど、入院中に足を切断し、そして亡くなられました。

・5年目

そのような経験もあって、専門をDMにするということを決めて、東神戸病院で病棟研修をしました。その頃に妊娠。そして、専門研修をどうするかということ考えたのですが、夫が育児休暇を取ってくれるということになったので、赤ちゃんが生まれたばかりのうちにDM専門研修をすることにしました。

・6年目

立川相互病院（東京民医連）で1年間研修。DM治療で勉強になる施設をまわりました。

・7年目～

東神戸病院に常勤医として帰任しました。



結婚・出産のこと

（結婚・出産はいつされたのですか？）

その当時（今もそうですが…）、旦那さんとなる人は、東神戸病院で事務職をしていました。自分は3年目の研修医だった。若手職員で行動を共にすることが多く、そこから…という感じ。印象は「変な人」。今もそう思っていますが。

子どもは3人います。11歳の女の子、6歳の男の子、5歳の男の子。娘はよくしゃべる子。研修5年目の時に1人目、研修10年目の時に2人目、年子で3人目を出産しました。

（出産で何か生活の変化はありましたか？）

子どもが生まれるまでは、職場を離れても仕事のことを引きずっていましたが、生まれてからは、気持ちを切り替えざるを得ないようになりました。今から振り返ってみると、出産までは24時間色々と考えていて、くよくよ考えていたように思う。

東神戸病院では、しばらく当直をはずしてもらえました。無理なことは無理と言える職場だと思う。それに、先輩の先生方が、自分を研修医の頃からずっと見ていてくれたというのも大きいです。それと、職種を超えて、看護師さんや技師さんが、子育ての相談にのってくれたことも良かったです。



他にも色々聞きました

（職場で気を付けていることはありますか？）

あいさつをきちんとすることですね。

（医師になる上で重要だと思うことは何ですか？）

誠実さ。それから、職業意識を持つことです。

（今後の展望はありますか？）

先のこと…5年後10年後のスパンをあまり考えていません。「今」が精一杯。診療所・外来・往診・研修医担当・重症患者・病棟…どれもおもしろいけど、整理をしながらやっていくことが大変です。でも、「楽しみ」は取っておきたいし、手放せないな。

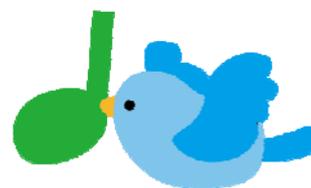
（研修指導医として研修医について思うことはありますか？）

研修医一人一人、きれいにまとまり過ぎないでほしいかな。「これ以上は出来ない」と、自分の限界線を決めないでほしい。女性の場合、育児と仕事の両立となると、仕事を手放してしまうこともあるけれど、手放さないでほしいなあ。

（医学生へのメッセージをお願いします）

えらそうなことは言えないけど…。臨床医は魅力があります。学生時代は色々な経験を積んでいてほしいです。

医学生のみなさん！いかがでしたか？
大槻医師と直接お話がしたい！という方は、
ぜひ病院実習へ！
感想や質問も、返信ハガキでお寄せください。
次回もお楽しみに☆



5年生・6年生対象
尼崎医療生協病院
臨床セミナー

■第1回 4月30日(土)

「History & Physicalコース」

■第2回 5月2日(月)

「チーム医療体験コース」

※時間は両日とも8:30~17:00です

「病棟総合医を体験しよう！」

定員 各日4人(両日申し込み可能)

※定員となり次第締め切らせていただきます。
まだ間に合います！
お早めにお申し込みください。

参加費 無料

※交通費は自己負担でお願いします。
※宿泊が必要な方は、ご相談ください。
近隣のホテルを1000円でご用意いたします。

会場 尼崎医療生協病院

※行き方は病院ホームページをご確認ください。
JR立花駅より送迎もさせていただきますので、ご相談ください。

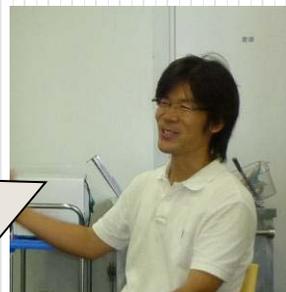


退院前の患者さん宅を訪問



■申し込み・お問い合わせはこちらまで
尼崎医療生協病院 医学生担当 福島・富永
080-6206-7628(福島)
080-3775-9568(富永)
E-mail ama-igakutai@amagasaki.coop

当日担当させてもらう
研修指導医の中田です。
患者さんの抱えるさまざまな
問題を、どう支援していくのか、
実践をとおして一緒に考えま
しょう。
みなさんの参加、お待ちしております！



SSくんのEUブルガリア ブレーベン医科大学在校生レポート

EU加盟国ブルガリア・ブレーベン医科大学に在籍する医学生 SSくんのレポート。ではどうぞ！

(このレポートは2011年3月分のもので)

みなさん、こんにちは。日本では桜がちらほら咲く季節ですね。ここブルガリアでも桜はあるのですが、日本のような「雪のようにはらはらと散る綺麗な桜」はありません。だからお花見とかもする気になれず、なんとも日本が恋しい季節です。3月になってから寒い日と暖かい日の繰り返しで、少しずつ気温が上がってきています。このへんは日本とよく似た気候ですよ。

学校の授業も1か月が過ぎ大分落ち着いてきました。本日は「貧しい人の命を守るセーフティネット」「耳鼻科の授業」「ブレーベン医科大学の卒業式」をとりあげてレポートしてみたいと思います

貧しい人の命を守るセーフティネット



日本でもホームレスの方がおられるように、ブルガリアでも貧しい暮らしを強いられる人々がいます。「ロマ」と言ってジプシーの方々がその代表なのですが、ヨーロッパに多い白人とは明らかに肌の色が違って、小麦色な感じです。就職や住居なども厳しい差別があるようで、私たち留学生でもその差別をなんとなく感じます。

左はロマの方の家。なんだかプレハブを突貫工事でくっつけたような家です。右は少しマシですが、それでもボロボロです。こういった方々は地域でかたまって住んでおられるようです。

ロマの人は移動の際、馬を使います。車を買えないのか、馬を好んで使用するのかは不明ですが、よく下の写真のような荷馬車を使っているのを見かけます。こちらに来たはじめてのころはよく分からず、道に馬がいることに興奮してよく写真を撮っていました。実際は就職に、住む家に、ロマの方がたは多くの差別を受けている悲しい現実があるようです。

では国としての政策で彼らはどのような形で守られているのでしょうか。一つは就職で安い賃金しか得られないことを見越して、国から1人当たり現金支給が月々されています。また物資の配給もあるようです。他にも食事を提供するサービスがあり、これは非常によいサービスではないかと思ったので紹介したいと思います。



人々が飢えて困らないように、日本でいう各市町村ごとに数軒、とても安くご飯を提供する場があります。一食数円で食べることができ、誰でも利用可能です。私が住む町ブレーベンでも一つ施設があります。お腹が空いて食べるものがない場合、そこに行くと数円で温かなご飯を食べることができるのです。安いとはいえ、きちんと利用者がお金を払うということで国やボランティアからの単なる「施し」ではありませんし、何より飢えて死ぬという心配がないのは素晴らしいと思います。

日本では就職がうまくいかず、貯金が底をつき、電気水道を止められて、最終的には餓死したりする人がニュースになったりすることがありますが、このようなブルガリアと同じ制度があれば、飢えて死ぬということは少なくなるのではないかなあと思ったりしました。

耳鼻科の授業

耳鼻科の授業は4年生前期限定の半期の授業で、3年生後期だけにあった眼科の授業に似ています。1週間に1回のクラス授業と、同じく1週間に1回の学年全体授業があります。今回紹介するのはクラス授業です。



耳鼻科の先生は1回の授業で、実践的なことを先に教えてくれ、後半で教科書内容の知識部分を講義してくれます。道具の使い方、患部の見方を丁寧に教えてくれるので非常に分かりやすく、また「とりあえずこういう風に道具を使って見てみよう」とか「どこが今回見ていく患部が分かるかい」「異常がある場合は、こんな感じで見えるんだよ」とすべて直感で分かるように教えてくれるので授業が楽しいです。後半の講義は、耳鼻科のイラストを中心に病名や異常を教えてくれます。耳鼻科の授業は予習はあまりいらないので授業中にしっかり集中し、手技を覚

えることに重きをおいています。しかし次の週の授業は先週の復習から始まるので、自宅でその都度習った内容をおさらいすることは必須です。

左上はクラスメイトが額帯鏡（耳鼻科の先生がつけているCDみたいなもの）の付け方を習っているところです。日本でもよく見かけましたが、最近は額帯鏡からライトに変わった病院も増えてきましたよね。右の写真で患者役の生徒は左側、右側は先生役の生徒。額帯鏡で光を集め、見たい部分に光を当てて明るくしたのちにチェックします。本日は耳の中の見方を実演しているところです。一人ひとり、先生の指示のもと器具の使用に慣れていきます。耳鼻科の授業ではこれまで生徒同士の練習ですが、2年生後期から始まっている内科や外科、現在集中的に学習している産婦人科や呼吸器科、循環器科などは患者さんに協力して頂いての授業なので、4月からは耳鼻科も実際の患者さんを診る機会がやってくるかもしれません。



プレーベン医科大学の卒業式



偶然に「上級生の卒業式に行ってみないか?」と誘われたので、同じクラスの数人で卒業式に潜入してみました。式には卒業生、在校生のほかに沢山の先生方も来られていました。今期の卒業生は11名。一人ひとり名前を呼ばれ卒業証書を授与されます。恐ろしいのは「6年間トータルで成績が良かった順」そして「名前を呼ばれる際には後ろのバックスクリーンに顔写真と成績がバーン!と表示される点」です。なんというドS! (笑)。日本では考えられないですね。式の終わりにはくそれぞれ別の場で医師として活躍しても、ここで医を学び、身につけたことを決して忘れない」という思いを胸に、医の道の誓いである「ヒポクラテスの誓い」を卒業生みんなで宣誓します。

『先輩たちの卒業式をみて、ふと数年後の自分を重ね合わせてみる。卒業までちゃんと振り落とされずに頑張れるかな。いや、やるしかない。感動の余韻に浸りつつ、卒業生を残してホールから一足先に外にでる。抜けるような青い空に、もはや冬の気配は感じられない。本日の天気、プレーベンは快晴。少しずつ咲く花壇の花々が、春はすぐそこだと私に告げていた。』

今回のレポートはこれで終わりです。また次回のレポートでお会いしましょう。最後まで読んでくださって、どうもありがとうございました!

現在、プレーベン医科大学に通うSSくんは異国の地で勉学に励んでいます。

続々とレポートが届いていますので皆さん乞うご期待!

2011年

受験生・新入生 アンケート集計結果

受験生のみなさんにご協力してもらったアンケートの集計結果を発表します！！

このアンケートは、兵庫の2大学（神戸大学と兵庫医科大学）の受験の時に、みなさんにお答えいただいたものです。受験生のみなさんはどのようなことに興味を持っているのかな？上級生のみなさんも、入学前を思い出すのでは☆

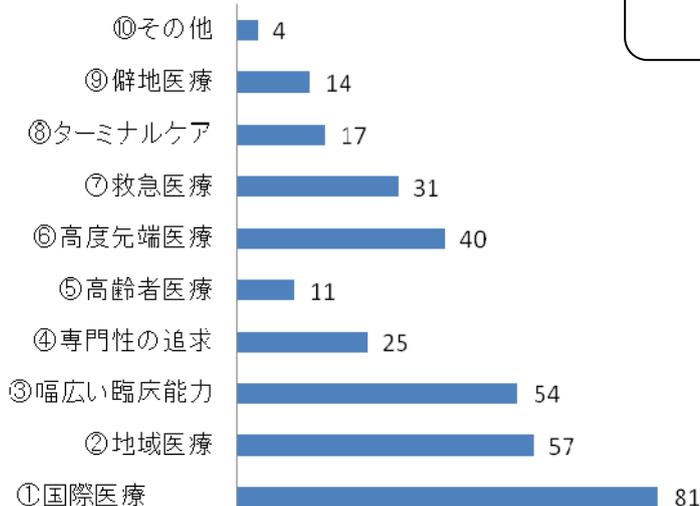
神戸大学（AO試験&前期試験）と兵庫医科大学（二次試験）、

それぞれ大学ごとに結果をまとめています。



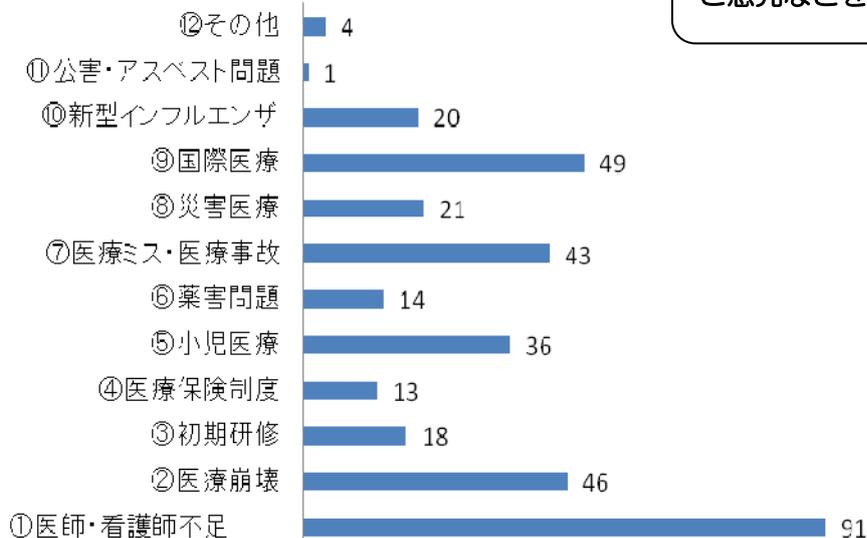
～神戸大学～

将来どんな医療に携わりたいですか？
（複数回答可）



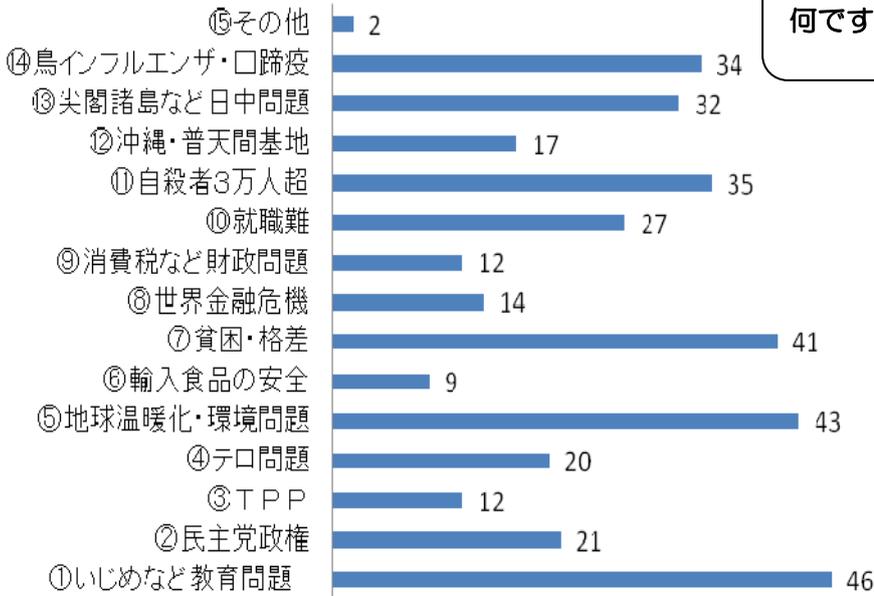
やはり神戸大学ということもあって、「国際医療」を選んだ受験生が多かったです。次に多かったのは、「地域医療」。兵庫民医連も、地域に根ざし、地域と共に、医療をすすめています♪

医学・医療に関してあなたが関心のあること、ご意見などをお書きください。（複数回答可）



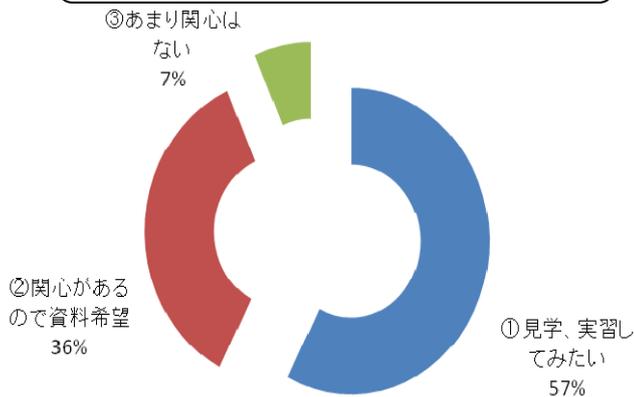
ダントツで「医師・看護師不足」でした。ようやく医学部の定員が増えてきましたが、医師が一人前になるのは約10年後…、まだまだ先です。どこかに医師が集中しているのではなく、日本の全体的な医師数が少ないのですね。

医学・医療のこと以外で関心のある社会問題は
何ですか？（複数回答可）

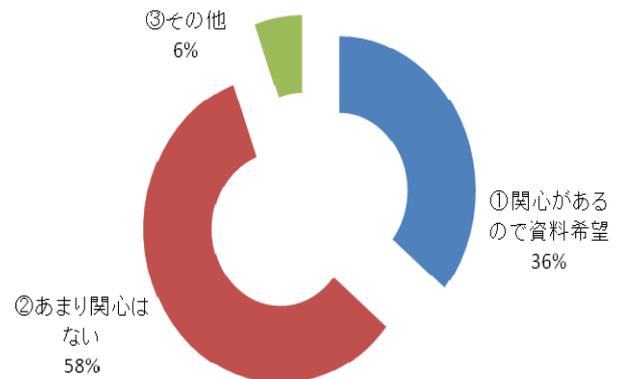


「教育問題」「地球温暖化・環境問題」「貧困・格差」…など多岐にわたっており、様々な社会問題に関心を持たれていることがうかがえます。このアンケートより後に、東日本大震災が起きました。これからのことをみなさんと一緒に考えたいですね。

病院・診療所での「医師体験」について

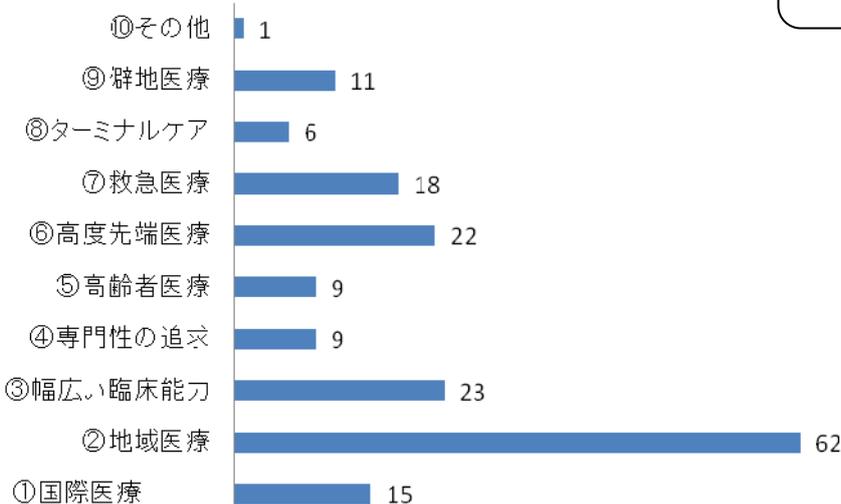


民医連の奨学金制度について



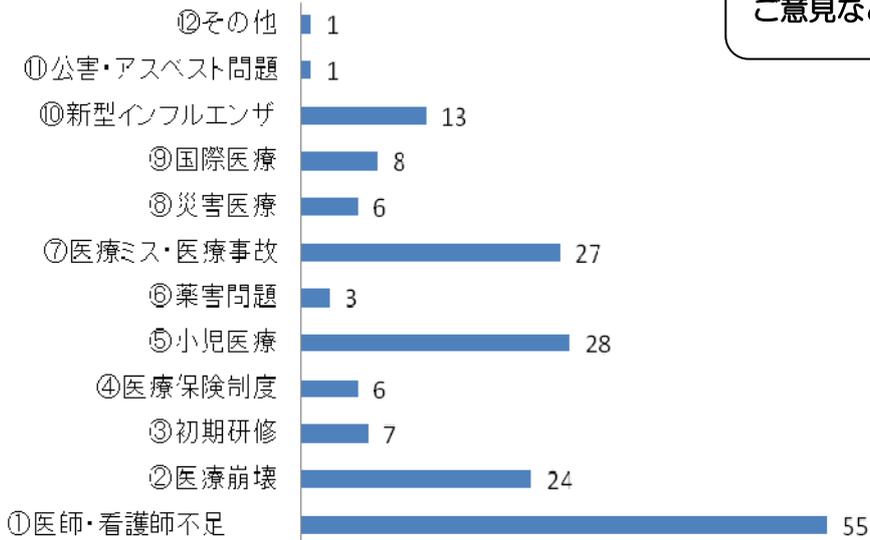
～兵庫医科大学～

将来どんな医療に携わりたいですか？
（複数回答可）



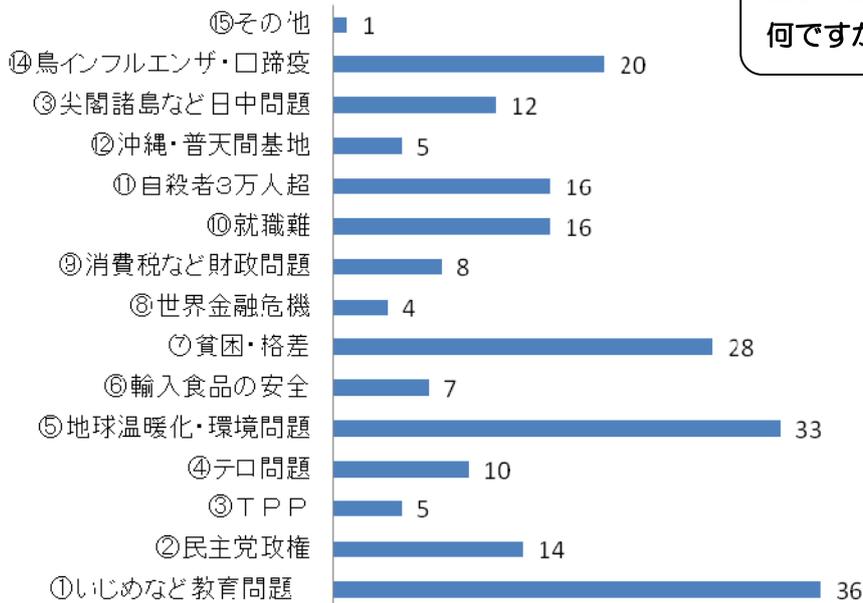
兵庫医科大学では、神戸大学の集計結果とはずいぶん違い、他の項目よりも圧倒的に「地域医療」がトップでした。同じ兵庫県内の大学でも、これだけ違いが出るのは、おもしろい♪

医学・医療に関してあなたが関心のあること・ご意見などをお書きください。(複数回答可)



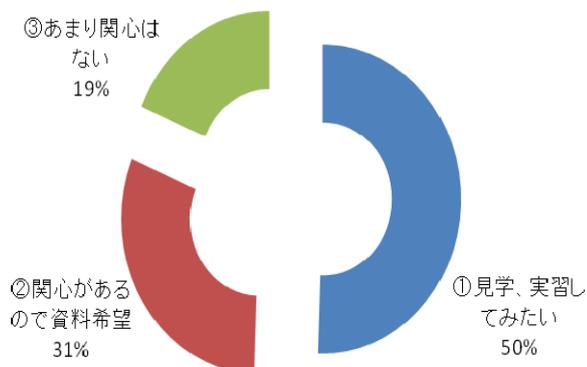
一番選ばれたのは、「医師・看護師不足」でした。今は、実際に働いている医師・看護師により、何とか現場がまわっているという状況があります。国民全体で取り組んでいかなければいけない課題ですね…。

医学・医療のこと以外で関心のある社会問題は何か？(複数回答可)

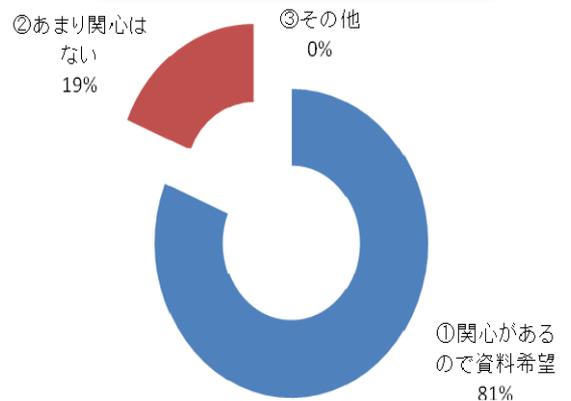


この設問では、兵庫医科大学でも神戸大学でも、ほぼ同じ結果となりました。受験の面接対策としても、社会問題について、色々と勉強してきたことと思います。学生時代から、色々なことに興味を持って考えていくことが、とても大切ですね♪

病院・診療所での「医師体験」について



民医連の奨学金制度について



アンケートにこたえていただいた受験生のみなさん、どうもありがとうございました！！
兵庫民医連では、年間として、病院・診療所での実習を受け付けています。
1年生から参加できますので、気軽にお問い合わせください。

新コーナー！

『Medi-Wave』

白熱教室

僕と一緒に討論しよう！
みんなのハガキ待ってるよ☆



新キャラ登場☆
サンデルならぬ…??
名前募集中！

あなたの返信ハガキがなければ始まらない！！

紙上討論の新コーナー！ 今回のお題は…

第1回「ドクターコール」で手を挙げない医師をどう思いますか？

NHK 教育の「青春リアル」という番組では、10人程度の若者メンバーがメールで議論をする。その中で23歳医大生「かんちゃん」の問題提起があった。



今年の夏、飛行機の中でのこと。客室乗務員から「この中に医者はいらっしゃいませんか」とドクターコールがかかりました。誰も呼びかけに答えませんでした。そして私も手を挙げませんでした。医学生として何かできることがあったかもしれないのに、「失敗したら責められるのではないか」と思うと怖くて出て行くことができなかったのです。

私はこれまで「目の前の患者さんを助けたい」という気持ちで一生懸命勉強してきました。しかし一度ミスをしてしまったら医師として再起不能になってしまうのではないかとこの恐怖が襲ってきて、働いていく自信がなくなってしまいました。先輩医師に話を聞くと、何かあった時に訴えられる事を恐れ「新幹線や飛行機でのドクターコールには出ない」と決めている医師も多いそうです。

どうしてそんなふうになってしまったのでしょうか？ 医学生として、これからの医師のあり方を考えておきたいんです。みなさんはミスを恐れて「ドクターコール」で手を挙げない医師を、どう思いますか？



話がややこしくなるので医学生がどうかという議論は抜きにしよう。まず次の2つであなたの意見を決めてほしい。

- ①医師は、手を挙げるべき。
- ②医師は、手を挙げなくていい。

次にあなたの意見に反対する人を説得するために、以下の論点について具体的、実行可能な案を考えてほしい。

- ①どうすれば手を挙げない医師が手を挙げるようになるか。
- ②どうすれば「手を挙げなくていい」という意見を世間が納得するか。

『Medi-Wave ひょうご』返信はがきにあなたの意見を書いていただければ、次号でそれをまとめて紹介し、紙上討論にする。活発な討論をヨロシク☆

兵庫民医連『医学生センター』紹介

「兵庫民医連医学生センター」とは、医学生の学びを援助し、医学生が交流するなど、兵庫民医連が医学生の学生生活を応援するためにつくった、学生のための事務所です。

神戸大学の大倉山キャンパスから歩いて徒歩 3 分のところに大倉山医学生センターが、兵庫医科大学から徒歩 3 分のところ武庫川医学生センターがそれぞれあります。

パソコン、インターネット環境、コピー機、医学書等の設備などを設置しています。また、定期的に「ランチタイムミーティング」や「ディナータイムミーティング」を開催し、低学年から高学年まで様々な医学生が手作り料理を食べながら楽しく医療情勢について語り合ったり、学んだりしています。

利用している学生は神戸大学、兵庫医科大学の学生さんだけではなく、兵庫県外の医学部に通う医学生も時々遊びに来てくれています！

現役医師を招いて、定期的な学習会も開催しています。

みなさんもぜひ「医学生センター」に、一度足を運んでみて下さい！！

大倉山医学生センター

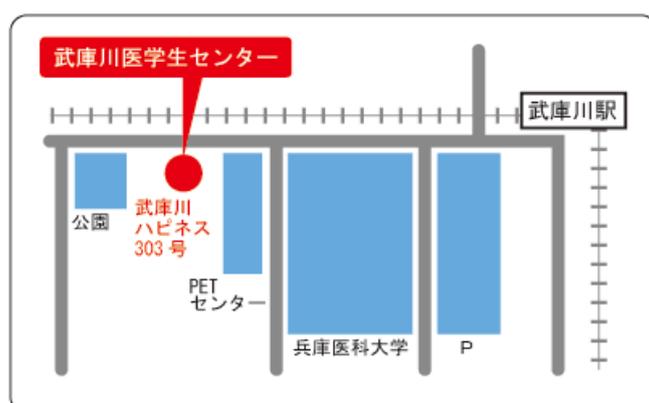


神戸市兵庫区荒田長 2-1 楠六パレスビル 304

担当 吉岡 090-2049-6197

小林 090-2287-4752

武庫川医学生センター



西宮市池開町 3-8 武庫川ハピネス 303

担当 福島 080-6206-7628

富永 080-3775-9568

医学生センター学習会

最近の活動紹介

神戸大学と兵庫医科大学の「医学生センター」(分室とも呼ばれています)の活動を紹介します。

<2011年2月24日(木) ☆新年会+学習会 ☆ >

2010年のウィンターセミナーに参加してくれた神戸大学の学生を中心にサマーセミナーに向けた学習会を行いました。

テーマは「憲法～命の大切さとは」です。学生が自主的に調べてきたことを、各自発表し、質問しあいました。憲法25条を取り上げた学生は、生活保護裁判を調べてきており、起訴～判決までの経緯、問題点、勝訴にいたる過程を自分なりに考えて発表してくれました。生活保護を受給していなくて、熱中症で死亡した事例も紹介し、最後に問題提起をする内容でした。

神戸大学出身で2010年の4月から尼崎医療生協で初期研修をされている1年目研修医のI先生も参加し、研修中に会った患者さんの話もしてくれました！



「とってもおいしかった」
学生の手作りハンバーゲ



医学生センターは図書も充実！！

医学書や医療雑誌から小説・漫画まで。
ほかにも卒業生が置いていってくれた教科書などもあります。

<2011年3月17日(木) ☆MSW学習会+初期研修の話 ☆ >

兵庫医科大学の学生が参加してMSW学習会を行いました！

テーマは「MSWから見た診療現場」。

参加してくれた学生は、年末に行われた、神戸の冬を支える会主催「ホームレス支援・炊き出しボランティア」に参加してくれた医学生です。MSWから詳しい事例の紹介をしていただき「患者さまの生活保護の割合」「家屋調査で見える問題」など、患者さんの社会的背景を含めた医療について学習しました。

この日は2年目の初期研修医も2人参加してくれて、職種をこえて意見が言いやすい民医連のカンファレンスの様子や、看護師との関わり方などをお話していただきました。

参加した学生からは「大学病院のカンファレンスとは全然違う。大学病院では参加するのは看護師ばかりで医師が来るとシンとになってしまう」と感想がでていました！



この他にも
病理・解剖講座、東日本大震災の医療支援活動報告、コミュニケーションスキル学習会 etc.
色々な学習会を予定しています(*^^)v





「読者のつぶやき…」略して??

どくつぶ〜♪
サクラ咲いたか〜。

女性医師インタビューは生活感あふれていて、感激しました。
医師をしながら子育てする大変さがよく伝わってきました。
患者のためにどうぞ頑張ってください。

P. N メーメーちゃん

う〜ん、確かに大変。でも何だか楽しそう♪

女性が働きやすい社会は誰もが働きやすい社会なのだ。

第2弾もお楽しみに〜☆

世の中が、デモや地震で大変です。

P. N あーのるど

日本でも地震と津波……。

みんなの知恵と力で乗り越えろ〜!

クロスワード 最後のアナグラムがムズカしかったです。

P. N ピクルス

ちまたで、難しいと評判です(笑)

次回の挑戦も待ってるぞ〜。

カクテルって美しい。

名称も色も。

P. N サクラ

う〜ん、確かに美しい!

またなんでそう思ったのが、気になるところ……。

人間が扱いきれない原子力発電は、やはり、廃止すべきです。
安全な発電方法を研究して取り入れていくことが、人類の未来を明るくすると思います。
福島原発の問題は、海や気流によって、世界中を汚染していくでしょう。

P. N キリン

この問題はほんとに難しい……。

原発に変わるエネルギーについては、

国民全体で議論が必要だと思ふな〜。

新学期がスタート☆
良い1年が送れるよう
兵庫民医連も全力で
サポートします!



そして、
新コーナーもスタート!
「つぶやき」と共に、
みんなの活発な討論ヨロシク☆

Medi-Wave CROSS-WORDS

もうすぐ春ですね～♪
 今年は花粉が多いみたいですね。
 花粉症の方は、お大事にしてください。
 家にもっている時には、
 このクロスワードにチャレンジ！
 ぜひみなさんの近況もお寄せくださいね。



=答え=



1	2	3	4	5	6
7		8			
	9		10		
11			12		
13				14	
15			16		
	17		18		19
20					

網掛けの8文字を並べ替えると答えになります。
 正解者には抽選で図書カードを進呈！！
 同封のハガキに答えを書いて送って下さいね。

クロスワードの締め切りは2011年5月末日です。(当日消印有効)



→ よこのカギ

1. メキシコ原産の世界最小のイヌ。
4. サンタクロースのソリを引きます。
7. 漢字では「木耳」と書きます。
9. 東北地方や東日本では、かなり厳しい環境下におかれた人が多くいます。
10. 医学についての学科。内科・小児科・外科・眼科・耳鼻咽喉科・産婦人科・皮膚科…などの総称。
12. 国旗は、上から順に、黒・赤・黄の三色で構成されている。
13. 西部劇のことで。
14. 兵庫民医連の各病院には、〇〇見学希望の医学生が実習に参加しています。
15. 海岸近くに生息する魚で、食用や釣りの対象として人気が高いです。口は小さいが、物が前に突き出ている、砂底にひそむ獲物を探すのに都合がよい。体は細長い円筒形で、細かいザラザラのうろこにおおわれる。どの種類も体色は一見目立たない色をしているが、体側は光を反射して輝く。
16. 山中や田園地帯などで、人家が集まって小集落をなしている所。
18. 高速道路。先行車線と〇〇〇〇車線。
20. 複数の企業が相互に相手の株を保有し合っているときの株式のこと。

↓ たてのカギ

1. 関西地方では「かしわ」と呼ばれることもあります。
2. 〇〇をはめる。〇〇にはまる。
3. 江戸時代までは、これが代表的な履物でした。
5. 国家社会主義ドイツ労働者党の略称。
6. 田舎の人を軽蔑するという語。
8. タテ5の創設した秘密警察組織。
10. 「イケメン」のことです。容貌、容姿ともに美しい男。かっこいい男。
11. 白・黒16個ずつの駒を市松模様の盤に並べ、交互に動かして相手の王を詰めるゲーム。
13. 二葉亭四迷の代表作。
16. 細かい部分。〇〇〇にわたる説明。
17. ワーキング〇〇。
18. 小高くなった土地。山よりも低く、傾斜もなだらかなもの。
19. 歴史上の出来事を話にしたもの。史実を語る話。



ク	ダ	マ	フ	マン
チ	シ	キ	カ	シ
ヨ	ヨ	フ	カ	シ
ウ	タ	ウ	タ	イ
				サ
				ン
				テ
ツ	シ	マ	ヨ	ー
ク				デル
				イ
シ	ン	ダ	ン	ク
				シ

<ヒント>

人には元来、自分の体にとっての異物を、自己とは別なものと認識して排除する、能力が備わっています。

* 前号の答えは「フェニックス」でした。

奨学金貸付制度のご案内

奨学生制度の主旨

民医連の奨学金制度は、卒業後、民医連の医療活動に参加しようとする医学生の実情に応じて経済的援助を行うことを目的としています。

奨学金の月額	
1・2年生	50.000円
3・4年生	60.000円
5・6年生	70.000円

制度のあらまし

☑返済の免除

民医連の病院・診療所で貸与期間と同期間勤務された場合、返済が免除されます。

☑奨学生になったら…

奨学生は、将来の民医連の医療を担う医師となるため、医学・医療の勉強に励むとともに民医連綱領をはじめ民医連の行っている「患者の立場に立つ医療活動」を学びます。また今の医療をめぐる様々な諸問題を含め、広い視野をもった医師として成長していけるよう広い学習に取り組みます。

具体的には、①民医連の病院実習に参加 ②奨学生会議に参加 ③民医連が主催する学習会への参加

手続きについて

申請を希望される方は、下記の兵庫民医連・医学生担当までご連絡ください。

面接の上申請手続き等について説明します。申請書類は保証人・履歴書・本人の申込書などです。



兵庫民医連栄養科が薦める！

かんたんCooking

2011年4月&5月のメニュー

「鶏のからあげ」の作り方 (鶏肉60g分)

作り方

- ① 鶏もも肉は半分ほどに切って、パプリカ、塩、醤油、おろしにんにく、コショウを混ぜたものからまかせてしばらく置く。
- ② ①で漬けた鶏肉に片栗粉をまぶす。キッチンペーパーをしいた皿の上に鶏肉をのせる。この時に皮を下にして丸く並べる。サラダ油を少しずつスプーンの背などを使い鶏肉に薄くつけておく。
- ③ ふたはしないでレンジで3分加熱します。鶏肉の上下を返してさらに3分加熱したら鶏のからあげの完成です！
ポイントはレンジで揚げ物を作る時にはふたはせず、油をまんべんなく薄く塗っていくことと、上下を必ず返して熱の通りを均一にしておくこと。

※今回のメニューは神戸協同病院 栄養科からのお薦めです。



材料1人分(100kcal)

- 鶏もも肉…60g (細切れでも可)
- 塩……………少々
- 醤油……………おおさじ1/2
- おろしにんにく (チューブ可) ……適量
- コショウ……………少々
- 片栗粉……………適量
- サラダ油……………小さじ2
- レモン……………適量

■発行：兵庫県民主医療機関連合会 〒650-0047 神戸市中央区港島南町5-3-7

フリーダイヤル(無料)：0120-404-310 FAX：078-303-7353 Mail：igakusei@hyogo-min.com

大倉山医学生センター Tel & Fax：078-578-6373 武庫川医学生センター Tel & Fax：0798-40-3155